

2022年1月17日
ジャパンベストレスキューシステム株式会社

Central Japan Startup Ecosystem Consortium サポーター認定に関するお知らせ

日本の産業の中心から世界に挑戦する有望企業をサポート

総合生活トラブル解決サービスを展開するジャパンベストレスキューシステム株式会社(本社：名古屋市中区、代表取締役：榊原暢宏、東証一部：2453、以下 当社)は、Central Japan Startup Ecosystem Consortium（一般社団法人中部経済連合会、名古屋大学、愛知県、名古屋市、浜松市等で構成。以下 同コンソーシアム）が新たに開始した、「Central Japan Startup Ecosystem Consortium サポーター」に認定されました。

サポーター認定の背景

当社は「困っている人を助ける」という理念に基づき、ビジョンである“Best Rescue System”の実現を追求し、いつも暮らしに寄り添い、安心できるベストな仕組みやサービスを創ることを推進しております。ビジョンの実現に向けた中長期的戦略として「パートナーシップ戦略」を掲げ、会員・保険サービスを中心に事業・会員数の成長を見据えた提携拡大を推進しております。

当社はこれまでも、愛知県主催のアクセラレータプログラムやマッチングイベントに参加し、スタートアップとの協業に積極的に取り組んでまいりました。今回の同コンソーシアムによる認定は、そうした当社の実績が評価されたものと考えております。



「Central Japan Startup Ecosystem Consortium サポーター制度」は、同コンソーシアムが、愛知・名古屋・浜松地域のスタートアップ・エコシステムの形成を促進するために実施するもので、同地域のスタートアップ企業（特に J-Startup CENTRAL 企業）を全力でサポートする意欲のある企業や団体等をサポーターとして認定するものです。

今後の展望

当社ではスタートアップ企業に対して、当社の保有会員 400 万人を対象としたサービス提供の実証実験の場を提供することや、当社のパートナー企業や取引先のご紹介によって、スタートアップ企業の事業成長に貢献しております。同コンソーシアムからサポーター認定を受けたことで、こうした取り組みは加速するものと考えており、スタートアップ企業と共に当社は更なる成長を目指してまいります。

J-Startup CENTRAL とは

J-Startup CENTRAL は、同コンソーシアムが経済産業省中部経済産業局と連携し、愛知県・名古屋市・浜松地域のグローバルな活躍を目指すスタートアップ企業を集中支援するプロジェクトです。産官学が一体となり、地域一丸となって集中サポートをすることで飛躍的な成長を促します。

<https://nagoya-innovation.jp/program/startups/>

プロジェクト支援内容
①内閣府アクセラレーションプログラムの優先参加
②J-Startup 全国版との連携
③ウェブサイト等での優先的・積極的プロモーション
④行政・支援機関等によるビジネスマッチング
⑤J-Startup CENTRAL ロゴの使用

Central Japan Startup Ecosystem Consortium 公式 HP

<https://central-startup.jp>

SDGs への貢献



当社はサービスの販売・施工の両面で、パートナーシップ戦略を推進するビジネスモデルの下で成長を続けております。また優良なスタートアップに対する各種支援は「9 産業と技術革新の基盤をつくろう」に貢献するものとして、サービス内容拡大に繋げるべく積極的に取り組んでおります。

当社では今後も様々な社会課題に解決策を提示し続けることで、企業価値の向上と持続可能な社会の実現に取り組んで参ります。

会社概要

会社名： ジャパンベストレスキューシステム株式会社

代表者： 代表取締役 榊原 暢宏

所在地： 名古屋市中区錦 1-10-20 アーバンネット伏見ビル 5F

設立： 1997年2月

URL： <https://www.jbr.co.jp/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ジャパンベストレスキューシステム株式会社

担当： 経営企画部 投資企画課 野村

TEL： 052-212-9908 E-Mail： ir@jbr.co.jp